

事業報告

1. 法人運営事業

(1) 役職員構成

- ・理事 7名（内、会長1名、副会長1名）
- ・監事 2名
- ・評議員 13名
- ・評議員選任・解任委員 3名
- ・職員 18名

（行政兼務1名、正規職員9名、フルタイム型嘱託職員5名、パートタイム型嘱託職員3名）

(2) 理事会の開催

開催日	審議事項
令和4年6月3日 （7名／定数7名） 監事2名	第1号議案 令和3年度一般会計収入支出補正予算（第4次）について 第2号議案 令和3年度社会福祉法人神流町社会福祉協議会事業報告・収支決算・貸借対照表・財産目録について 監査報告 第3号議案 評議員の選任候補者の推薦について 第4号議案 評議員会の招集について 第1号報告 会長の職務の執行状況について
令和4年8月24日 （7名／定数7名） 監事2名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面での開催	第1号議案 令和4年度神流町福祉総合表彰式の開催について 第2号議案 令和4年度神流町戦没者追悼式の中止について 第1号報告 社会福祉法人神流町社会福祉協議会事務処理規程の全部改正について 第2号報告 会長の職務執行状況について
令和5年3月3日 （7名／定数7名） 監事2名	第1号議案 令和4年度一般会計収入支出補正予算（第1次）専決処分について 第2号議案 評議員の選任候補者の推薦について 第3号議案 令和5年度事業計画について 第4号議案 令和5年度一般会計収入支出予算について 第5号議案 役員等賠償責任保険契約について 第6号議案 社会福祉法人神流町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について 第7号議案 社会福祉法人神流町社会福祉協議会職場におけるハ

	<p>ラスメントの防止に関する規程の制定について</p> <p>第 8 号議案 評議員会の招集について</p> <p>第 1 号報告 会長の職務執行状況について</p>
--	--

(3) 評議員会の開催

開催日	審議事項
<p>令和 4 年 6 月 2 2 日 (1 1 名 / 定数 1 3 名) 監事 2 名</p>	<p>第 1 号議案 令和 3 年度一般会計収入支出補正予算 (第 4 次) に ついて</p> <p>第 2 号議案 令和 3 年度社会福祉法人神流町社会福祉協議会事業 報告・収支決算・貸借対照表・財産目録について 監査報告</p> <p>第 3 号議案 理事の選任について</p>
<p>令和 5 年 3 月 2 0 日 (1 3 名 / 定数 1 3 名) 監事 2 名</p>	<p>第 1 号議案 社会福祉法人神流町社会福祉協議会役員等の報酬及 び旅費規程の一部改正について</p> <p>第 2 号議案 令和 4 年度一般会計収入支出補正予算 (第 1 次) 専 決処分について</p> <p>第 3 号議案 理事の選任について</p> <p>第 4 号議案 令和 5 年度事業計画について</p> <p>第 5 号議案 令和 5 年度一般会計収入支出予算について</p> <p>第 6 号議案 社会福祉法人神流町社会福祉協議会職員就業規則の 一部改正について</p> <p>第 7 号議案 社会福祉法人神流町社会福祉協議会職場におけるハ ラスメントの防止に関する規程の制定について</p> <p>第 1 号報告 役員等賠償責任保険契約について</p>

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

開催日	審議事項
<p>令和 4 年 6 月 1 0 日 (3 名 / 定数 3 名)</p>	<p>第 1 号議案 社会福祉法人神流町社会福祉協議会評議員の選任に ついて</p>
<p>令和 5 年 3 月 1 0 日 (3 名 / 定数 3 名)</p>	<p>第 1 号議案 社会福祉法人神流町社会福祉協議会評議員の選任に ついて</p>

(5) 監査の実施

開催日	審議事項
令和4年5月18日 (2名/定数2名)	令和3年度事業報告の審査 令和3年度資金収支計算書・貸借対照表・財産目録の審査

(6) 会員加入状況

本会の会員は、以下の3種類である。

- ・特別会員 23法人(昨年度比 ▼ 1)
- ・一般会員 736世帯(昨年度比 ▼ 13)
- ・賛助会員 45世帯(昨年度比 ± 0)

※会員加入率88.0%(昨年度88.7%)

(7) 職場研修

No.	年月日	研修内容	人数
1	令和4年4月6日	安全運転講習及び保健福祉センター ボイラー停電時復旧の対応	10
2	令和4年4月20日	運転適性検査	6
3	令和4年5月11日	明和町社会福祉協議会視察	3
4	令和4年7月4日	災害時における要援護者名簿作成会議	8
5	令和4年10月4日	健康診断	7
6	令和4年11月14日	応急手当講習	13
7	令和4年12月27日	自衛消防訓練	3
8	令和5年2月28日	奥多野医療事務研究会「講演会」	6
9	令和5年3月6日	在宅医療・介護連携推進事業 神流町・上野村合同研修会	6

(8) 会計研修

No.	研修内容	場所	人数
1	社会福祉法人会計・簿記研修の勉強会（決算編）	オンライン	2
2	社会福祉法人会計・簿記研修の勉強会（基礎Ⅰ）	オンライン	2
3	社会福祉法人会計・簿記研修の勉強会（基礎Ⅱ）	オンライン	2
4	インボイス制度勉強会	オンライン	3

(9) 役職員研修

No.	年月日	研修内容	人数
1	令和4年4月26日	群馬県社会福祉協議会新任職員研修	2
2	令和4年5月20日	群馬県内社協職員連絡協議会「SDGsの本質から見る地方創生」	2
3	令和4年6月3日	群馬県災害福祉支援ネットワークセミナー	2
4	令和4年6月29日	神流町ゲートキーパー養成研修	2
5	令和4年7月4日	群馬県未来構想フォーラム	1
6	令和4年7月7日	関東ブロック郡市町村社協職員合同研究協議会	1
7	令和4年7月28日	群馬県内社協職員連絡協議会ステップアップ研修会	1
8	令和4年8月10日	市町村社協新任事務局長研修会	2
9	令和4年8月23日	市町村社会福祉協議会経理研修会	2
10	令和4年8月30日	社協職員オンラインサロン	2

1 1	令和4年10月27日	重層的支援体制整備事業に関する研修会	1
1 2	令和4年11月11日	災害時保健福祉活動研修会	2
1 3	令和4年11月24日	サイバーセキュリティ研修会	2
1 4	令和4年11月30日	市町村社協事業継続計画策定研修会	2
1 5	令和4年12月9日	市町村社協トップセミナー	6
1 6	令和4年12月16日	SDGs・社会貢献セミナー	2
1 7	令和5年1月17日	認知症サポーターキャラバン・メイト養成研修	1
1 8	令和5年1月23日	地域共生社会推進セミナー	2
1 9	令和5年2月9日	群馬県ボランティアフォーラム	1
2 0	令和5年2月10日	プレゼン力強化研修	1
2 1	令和5年2月17日	コミュニティソーシャルワーカー研修会	1
2 2	令和5年2月24日	藤岡成年後見センター講習会	1
2 3	令和5年2月28日	協働型災害ボランティアセンター運営研修	1
2 4	令和5年3月7日	群馬県内社協職員連絡協議会地域活動研修会	1
2 5	令和5年3月17日	個別避難計画作成セミナー	1

(10) 新型コロナワクチン接種の手伝い

- ・日時 令和4年12月10日(土) 2名
- 令和4年12月11日(日) 2名
- ・場所 神流町健康づくり支援センター

2. 企画事業

(1) 社協だより

社会福祉協議会の事業紹介や町民に役立つ福祉情報を提供するため、区長会の協力を得て町内各戸に配布した。

- ・発行回数 年2回（7月、2月）
- ・配布先 町内各世帯、特別会員、小中学校、万場高校、診療所

(2) 福祉総合表彰式

地域の社会福祉の向上に功績のあった団体または個人に対し感謝の意を表すため、会長表彰を実施した。なお、今年度も新型コロナウイルス感染拡大により福祉総合表彰式が中止となったため、被表彰者の自宅に訪問し個別に表彰を行った。

- ・日 時 令和4年9月19日（月）
- ・功労者表彰 福祉団体功労者1名

(3) 戦没者追悼式

戦没者に対して宗教的に中立な形で行われる追悼式を隔年で挙行している。
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み中止となった。

(4) 収集ボランティア活動

地域貢献活動のひとつとして「使用済み切手」「プルタブ」の収集活動を推進した。

収集種別	回収実績
プルタブ	1.01kg
使用済み切手	0件

(5) 群馬県社会福祉大会

新型コロナウイルス感染防止の観点から、来賓招待、記念講演は行わず、被表彰者については代表受領者のみの参加とし、時間短縮での開催となった。

- ・開催日 令和4年11月9日（水）
- ・会場 群馬県庁 正庁の間
- ・功労者表彰 3名

3. 地域福祉事業

(1) 群馬県ふくし総合相談支援事業

福祉サービスや制度に関すること、日常生活の悩み事を電話で相談支援をした。

・相談件数 3件

(2) レクリエーション用具貸与事業

地域や福祉施設での集いやボランティア団体などに対して、レクリエーション用具の貸し出しを実施した。

用具名	レクセット	輪投げ	スカットボール	体力測定器具
貸出件数（件）	9 [2]	2 [4]	10 [2]	0 [1]

※ []内は用具の所有数

(3) 福祉日常生活用具貸与事業

在宅での寝たきり高齢者や身体に障がいのある方、起き上がりや立ち上がりに困難がある方に対し、自立を助け介護者の負担を軽減するために実施した。

用具名	電動ベッド 1モーター	電動ベッド 2モーター	車イス
貸出件数（件）	1 [4]	8 [9]	3 [6]

※ []内は用具の所有台数

(4) 福祉車両貸与事業

介護を必要とする高齢者や身体に障がいのある方に対し、車イスごと乗降可能な自動車を貸し出し、社会参加と生活圏の拡大を図ることを目的とし実施した。

・貸出件数 0件

(5) 生活福祉資金貸付事業

ア 福祉資金 緊急小口資金

低所得世帯を対象に、緊急かつ一時的に必要な生活費等の資金を貸し付け、併せて必要な援助指導を行い、生活の安定を図る事を目的とし実施した。

- ・相談件数 0件
- ・貸付件数 0件

イ 福祉資金 福祉費

生活に不安を抱えた低所得者、障がい者及び高齢者世帯の方々に、資金の貸し付けと併せて必要な相談支援を行うことで、その経済的自立や生活意欲の向上を図り、また在宅福祉及び社会参加を促進し、安定した生活を送れるようにすることを目的とし実施した。

- ・相談件数 0件
- ・貸付件数 0件

ウ 福祉資金 緊急小口資金（特例）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯を対象に実施した。

- ・相談件数 0件
- ・貸付件数 0件

エ 福祉資金 総合支援資金（特例）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入等の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難になった世帯を対象に実施した。

- ・相談件数 0件
- ・貸付件数 0件

(6) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方を対象に、地域で安心して日常生活が過ごせるように、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、日常的なお金の出し入れ、就職のための支援を実施した。

- ・認知症利用者数 0名
- ・知的障がい者利用者数 1名
- ・精神障がい者利用者数 0名
- ・その他（寝たきり、身体障がい） 0名

(7) 生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者に対して、経済的自立や日常生活の自立、社会的自立のための様々な支援を個別的、包括的に行った。

- ・相談件数 2件

(8) フードドライブ事業

頂き物や、買いすぎてしまい家庭などで余っている食品を寄贈してもらい、経済的な問題などで生活が困窮し十分な食事が取ることの出来ない方や地域の福祉団体・施設へ配付を行った。

- ・寄贈件数 個人 7件
 団体 3件
- ・配布件数 個人 3件
 団体 10件

(9) ボランティア活動保険加入事業

国内におけるボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険を受付した。また、ボランティア連絡協議会の会員に一人あたり100円の助成をした。

- ・ボランティア連絡協議会加入者数 30名
- ・個人ボランティア加入者数 2名
- ・団体ボランティア加入件数 2件
- ・ボランティア行事保険加入件数 1件

(10) 思いやり駐車場利用証発行事業

公共施設や病院、商業施設に設置されている車イス駐車場を適正かつ有効に活用し、障がいのある方や介護認定を受けている方、妊産婦の方に利用証を交付した。

- ・長期利用交付件数 0件
- ・短期利用交付件数 0件

(11) 生活支援体制整備事業

高齢者世帯や認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、地域住民に身近な存在である市町村が中心となって、住民や生活支援サービスを担う各種団体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に行っていくことを目的し、協議体及び情報交換会を開催した。

- ・協議体開催回数 4回
- ・町外情報交換会参加回数 10回
- ・研修会参加回数 5回

(12) 保健・医療・福祉スタッフミーティング

保健・医療・福祉・地域包括支援センターの各担当者が一堂に会して、連絡及び協議を行った。

- ・出席回数 6回

※新型コロナウイルス感染症拡大のため7月～9月、11月～12月は中止。

4. 児童福祉事業

(1) 特別入学祝い金

入学児童を有するひとり親家庭に対し、入学祝金を支給することにより就学を奨励し、被保護世帯の自立を助長することを目的とし実施した。

- ・対象 小学校入学者 0件
中学校入学者 0件

(2) 子育てサロン

0才～未就学児の親子を対象とした仲間づくりと情報交換の場として、『育児プレイルームすこやか』で開催した。

- ・開催回数 9回
- ・延参加組数 36組（延参加人数72人）

※新型コロナウイルス感染症拡大のため7月、8月、11月は中止。

5. 福祉教育事業

(1) 福祉教材貸出事業

福祉教育の一環として、学校や団体で高齢者疑似体験を行うにあたり、用具の貸し出しを実施した。

- ・高齢者疑似体験セット 0件
- ・盲人疑似体験セット 0件
- ・妊婦疑似体験セット 0件

(2) 福祉協力校活動助成事業

小・中学校の児童・生徒が社会福祉への理解と関心を高めるために、県が実践校指定を行ってきたが、県の指定終了後も社協独自に助成した。

- ・万場小学校 助成金額 20,000円

(3) 小学校福祉教育事業

福祉教育を通して、自分の地域の身近な福祉課題に気づき、いろいろな人たちと力を合わせながら誰もが安心して楽しく豊かに暮らせるまちづくりを推進するために実施した。

福祉教育開催	開催日	令和4年6月17日（金）	小学校4年生	4人
	タイトル	「お年寄りの気持ちになって」		
	内容	車椅子体験、高齢者疑似体験		

6. 障がい者福祉事業

地域活動支援センター事業

雇用されることが困難な知的障がい者、身体障がい者及び精神障がい者に創作的活動または生産活動の機会を提供し、社会との交流を推進するためのサービスを提供した。

- ・開館日 243日
- ・登録人数 2人（令和4年6月30日付けで1名退所）

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
※1	19	19	21	19	21	20	19	20	19	19	17	22	235

※1 延利用人数

- ・保護者会 1回
- ・昼食会 10回
- ・避難訓練 1回

7. 高齢者福祉事業

(1) 高齢者サロン

地域を拠点に少人数の参加者が歩いて行ける場所で、住民である高齢者等と地域住民とが協働で企画して運営していく楽しい仲間づくりの場として、情報交換会などを開催し支援した。

- ・情報交換会 令和4年6月2日（木）
- ・開催状況

地区	サロン名	場所	開催回数	参加人数
柏木	柏木サロン	老人憩いの家	6回	96人
万場一区	万場茶話会	栃本集会所	33回	265人
船子二区	さくら会	高塩集会所	12回	103人
船子二区	榎森お茶会	榎森集会所	0回	0人

※新型コロナウイルス感染症対策のため柏木、榎森お茶会は中止。また、この他に地区独自で行われている高齢者集会に対し相談支援をした。

(2) 高齢者健康教室事業

ア 交通安全

駐在と協力し、町内の高齢ドライバーを対象に、講話・自動車適性検査・DVD鑑賞などで安全運転について改めて学んだ。また、最近流行りの詐欺の手法についても、実演を交えて注意喚起した。

- ・開催日 令和4年4月20日(水)
- ・会場 コイコイアイランド会館2階 多目的ホール
- ・参加者数 16人

イ 編み物

高齢者が社会とのつながりを保ちながら、幅広く生きがいを持ち続け、趣味を楽しめるよう開催した。

- ・開催日 令和4年11月18日(金)・21日(月)
- ・会場 保健福祉センター2階 多目的研修室
- ・内容 葉っぱ模様の簡単ジレカーデ
- ・参加者数 各回合計14人

(3) ひとり暮らし高齢者交流会事業

ひとり暮らし高齢者の相互の交流を図るために、会食や福祉制度の普及啓発等の交流会を開催した。今年度は全5回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から7月の開催が中止となり、12月と2月は時短開催で実施し食事等は持ち帰りとした。

- ・開催回数 4回
- ・事業登録人数 34人
- ・延参加者数 51人

(4) 高齢者能力活用センター事業

働くことを通じて、生きがい・ふれあい・健康づくりを図り、豊かな知識と経験・技術を生かして、活力ある地域社会づくりのために事業を実施した。

- ・会員数 男性13人、女性6人、合計19人
- ・就業人員 実就業人員17人、延就業人員1,032人
- ・作業内容 公園植栽管理・トイレ清掃・粗大ごみ運搬・家庭の除草など

(5) 公共交通空白地有償運送事業

外出することが困難な高齢者、障がい者の方を対象に日常的な外出の手助けとして移送サービスを実施した。

- ・営業日数 243日
- ・会員数 106人
- ・延利用回数 3,080回

(6) ミニデイサービス事業

在宅の高齢者に対し介護予防の一環として、参加者相互の交流や、心身機能の維持を目的としたレクリエーション等を曜日を決めて定期的の実施した。

- ・開催回数 107回
- ・登録実人数 77人
- ・開催地区 11か所

生利地区、万場二区・三区地区、塩沢地区、黒田地区、船子一区地区、青梨地区、魚尾① [伝田郷地区]、魚尾② [宮越地区]、魚尾③ [井田・宮地・間物地区]、平原地区、尾附・西部地区

- ・延利用者数 538人

※新型コロナウイルス感染症拡大のため、5月、6月1日から28日、8月4日から27日、9月、1月12日から26日、2月、3月1日から18日の期間は中止。

(7) 認知症予防教室

認知症予防を目的とした、脳を活性化させるための拮抗運動、注意力を訓練するための脳トレ、健康運動等を月1回実施した。

- ・開催回数 20回
- ・登録実人数 27人
- ・延参加者数 113人

※新型コロナウイルス感染症拡大のため、7月、8月は中止し、訪問を実施した。

(8) 高齢者訪問事業

ひとり暮らし高齢者等の安否の確認、マップ作成、生活上の悩みごと相談、関係機関への取り次ぎを行い安心安全な暮らしの援助に努めた。

- ・訪問実人数 130人
- ・延訪問人数 286人

配食サービス

- ・延配食数 7, 166食

8. 介護保険

(1) 居宅介護支援事業

要介護・要支援の認定を受けた方、またはその家族が安心して在宅生活を送れるよう、介護支援専門員（ケアマネジャー）が本人・家族の希望を伺い、心身の状況にあったサービスが利用できるように各種事業所と連携を図り、居宅サービス計画の作成をした。

- ・営業日数 243日
- ・契約者数 36人
- ・利用状況

(単位：人)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
延利用者数	67	56	28	1	0	152

(2) 介護予防支援計画作成事業

- ・契約者数 5人
- ・居宅サービス計画作成件数 53件

(3) 要介護・要支援認定調査実施事業

要介護及び要支援の認定の申請があった時に、町が申請者に対して、心身の状況や日常生活の様子を面接調査した。

- ・調査件数 0件

(4) 訪問介護・介護予防日常生活支援総合事業

家族の身体的・精神的負担の軽減を図ることを目的として居宅サービス計画に基づき、訪問介護員（ホームヘルパー）が日常生活の家事援助、身体介護等のサービスを提供した。

- ・営業日数 243日
- ・契約者数 54人
- ・利用状況

(単位：人)

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
延利用者数	159	75	43	641	56	18	0	0	992

- ※サービス種類内訳
- ア 生活援助中心型 776人
 - イ 身体介護中心型 12人
 - ウ 身体生活援助型 20人
 - エ 通院等乗降介助 184人

9. 共同募金会事業

群馬県共同募金会神流町支会

(1) 赤い羽根募金運動

10月から12月までの期間、全国一斉に行われた「赤い羽根共同募金運動」を展開した。

・募金実績額 240,387円

(2) 地域歳末たすけあい募金運動

歳末に「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンとして、地域歳末たすけあい募金運動を実施した。

・実施期間 12月1日から12月28日まで

・募金実績額 25,124円

10. 各種団体事務

団体事務を受託し事業を実施した。

・老人クラブ連合会

・おもちゃ図書館

11. 福祉サービス苦情

・苦情件数 0件

12. 義援金

(1) 令和4年3月福島県沖地震災害義援金

・実施期間 令和4年4月11日から令和4年6月30日まで

・義援金額 111,233円

(2) 令和4年7月・8月大雨災害義援金

・実施期間 令和4年8月26日から令和4年9月30日まで

・義援金額 19,676円

(3) 令和4年台風15号災害静岡県義援金

・実施期間 令和4年10月7日から令和4年11月25日まで

・義援金額 11,708円